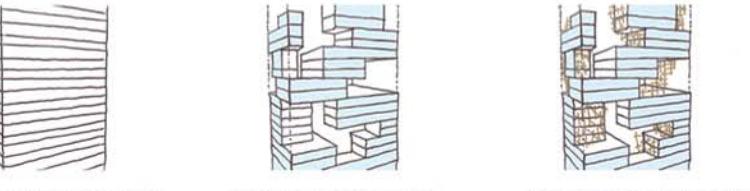


Wooden-Cave Skyscraper

高度経済成長に直面し急激に発展した日本の都市

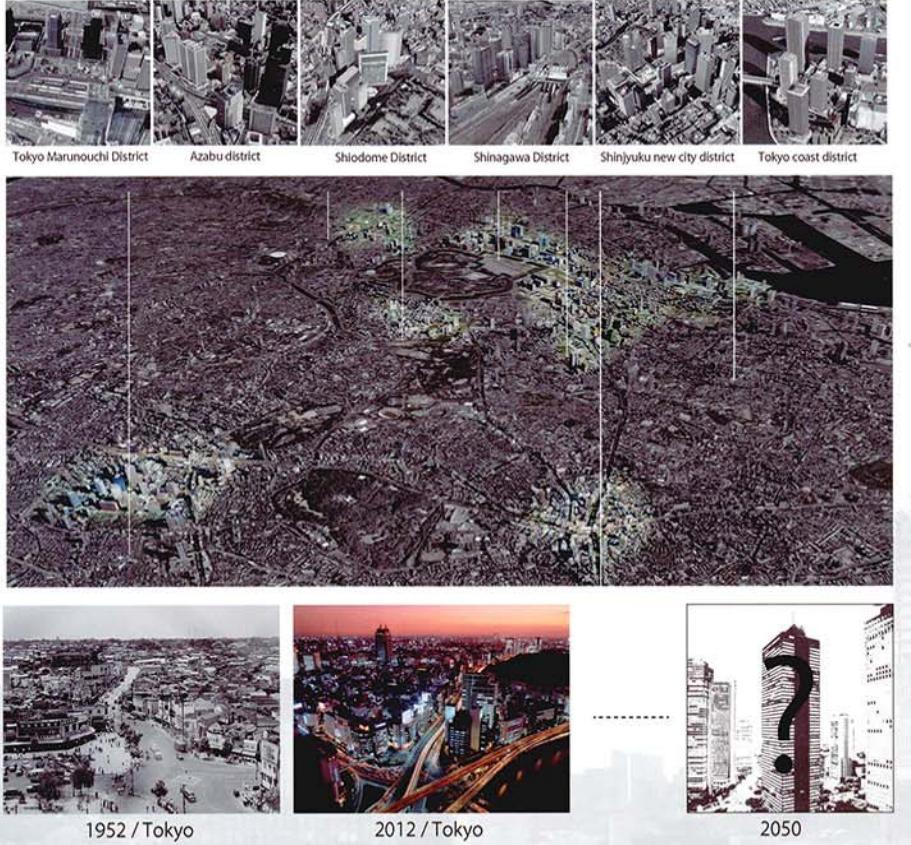
次から次へと競うようにガラスの塔が建ち並び、都市はまるで巨大なガラスの森のようにまで拡大した。これから更新期を迎えるガラスの塔の上部を減築することで下層部の負荷を軽くし、耐用年数を延ばす。さらに不安定になった既存の隙間に、高密な木質の空間をそれらを支えるように挿入する。都市のガラス質は木質と出会いことで大小様々な空間が生まれ、さらに多様な風景を生む。

Diagram

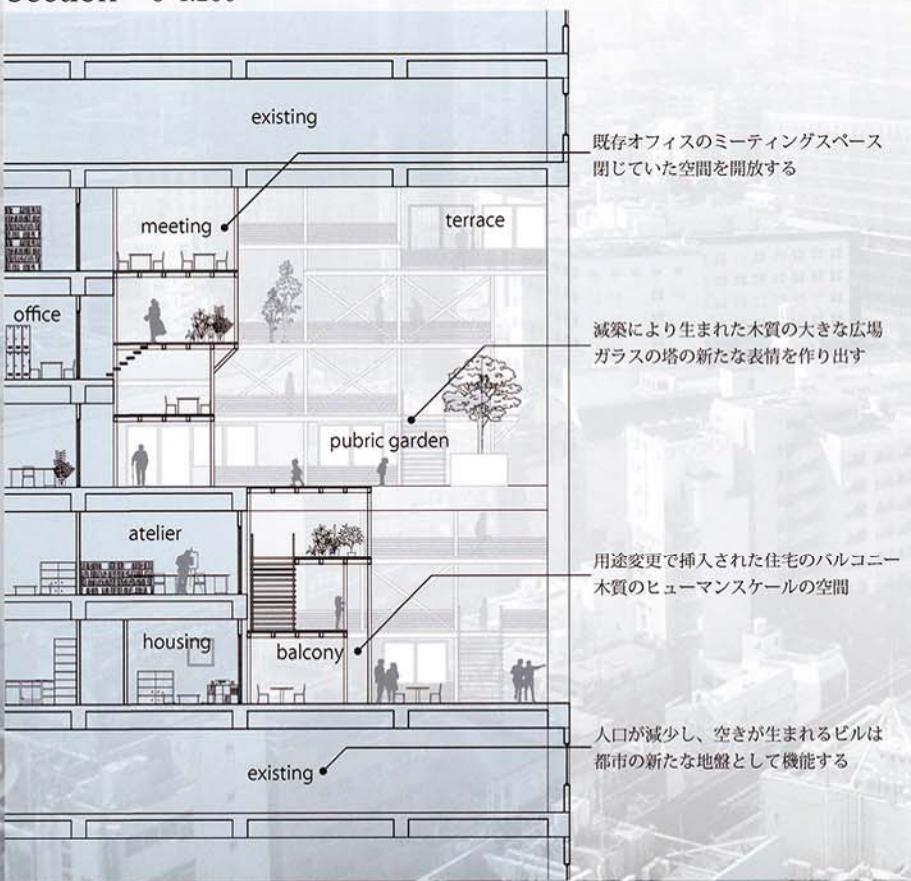


転換期を迎える既存の高層建築
減築による耐用年数の延長
木質の挿入による新たな空間

Tokyo skyscraper distribution



Section S=1:200



Axonometric

